

根室産業クラスター創造研究会 研究グループ及び成果一覧

令和5年9月末時点

No.	グループ名	期間	研究内容	研究成果
1	タラソテラピーワーキングG	H12～H26	根室海域に繁茂する雑海藻を題材とした化粧品原料の開発。	H13. ドレッシング等食品開発 H15. フランスタラソテラピー視察会 H16. 雑海藻から粗ラミナン抽出実験 H19～21サンド・ウォーク H22～23北海道三井化学と化粧品開発
2	海洋生物付着防止に関する研究G	H13～	有毒物質を含む船底塗料等の防汚剤に代替する、環境に優しい次世代型漁毛用防汚材・船底塗料の研究開発。(R1～休会)	H13～19海洋細菌に対する抗菌活性物質の単離・同定・構造構造 H20～22寒冷海域における試作塗膜の評価試験 H23～24フジツボ幼生による安全性試験
3	牧場の多面的機能検討会G	H13～	歩くという単純な行為を牧場の多面的機能を活用した環境資源、生活、文化的ストックを提供する場としてフットパスを提供し、根室滞在型観光の目玉とする。(H30～R1休会)	H13. 根室市農村交流拠点づくり研修会 H15～フットパスワークショップ H21根室の自然フォトアルバム R3フットパスプロモーション事業(動画作成・アンケート調査の実施) R5～非電化スタイルのプチグランピング
4	根室湾景観・資源研究G	H18～	ラムサール条約登録湿地の「風連湖・春国岱」を含む優れた自然景観と豊かな自然の恵みを受けた漁業・酪農業を活用した新事業の創出を目指す。	俺のおっ母のほっき飯の素販売 (H20～H25累計72,027袋) さんま、ホッケ等の飯寿し (H22～H25累計7,500個) ホタテ飯の素 (H24～H25累計15,833袋) 僕のばあちゃんのほっきカレー (H25～ 累計4,653袋) H24. スワン44ねむろにウェブカメラ設置
5	根室スイーツ研究G	H19～R2	当地域が持つ菓子技術の伝統を継承し、菓子業界が共同した取り組みを行なうことで、需要の掘り起こしを行なうとともに、根室スイーツのブランド化を模索する。(R3解散)	H19. 根室スイーツマップ(H19) H20. 根室スイーツロゴ募集・決定 H20～昆布料理発表会へ出品(H20～) H21～根室スイーツフェスタ開催 H22. ねむロール販売 H23. ねむLOWかろり～スイーツ販売 H24. 根室ラスクマン販売
6	根室の味・ひろめ隊	H22～H23	根室に水揚げされる魚介類を使った新製品の開発事業、新製品に求められる市場のニーズを探り、新製品の試作開発、販路づくりまでをトータル的に行なうことを目的とする。	
7	北海道三井化学㈱との共同研究事業	H24～H28	北海道三井化学㈱と連携して、根室地区に生息する植物、海藻を対象として、化粧品に有効活用できる機能性について調査研究する。	海藻を原料とした特定化粧品成分の研究開発 植物を原料とした化粧品機能の探索
8	SNS活用研究G	H24～	ソーシャルメディアによる地域情報の発信による人的交流の促進、地産地消・地産他消の推進、商品開発やツーリズム等6次化ビジネス推進を図る。(H30～休会)	LOHHABUU!!システムの開設・活用調査分析
9	コミレス・コミカフェ研究G	H25～H30	地域コミュニティ再生の手段として注目されているコミレス・コミカフェの経営ノウハウ等を学び、誰もが気軽に集える「居場所」の創出を事業化する。(R1～休会)	ホームページ開設 根室に関する書籍発行 H31.2 VOSTOK labo(カフェ)起業
10	根室燻製加工研究会	H26～	根室管内における水産及び畜産の付加価値を高める取り組みによって、地域で水揚げされる水産物の付加価値向上を図り、地域の基幹産業の活性化につなげる(R2～休会)	R1. ベーコン及びサクラマスの燻製レシピの完成 R2. 燻製ベーコンの販売開始 R2. 燻製サクラマスのレシピを市内水産加工業者へ技術移転
11	景観・環境を生かした経済活動研究G	H27～	国立公園等の自然公園指定が一次産業製品の生産活動及びブランド化等に及ぼす影響を研究する。(R1～休会)	
12	シーズ発掘・育成G	H27～	中小零細企業や個人経営者等が商品開発や技術改良を目的とした研修に参加する際、旅費の一部を助成することにより、シーズの掘り起こしとその実用化に向けた支援を行う。	H29 国内外の交流・新商品開発・地元市民が集まる拠点EBRI(江別市)視察
13	根室ベリー研究G	H30～R4	根室の特性を生かしたベリー類の栽培育成、または育種を目的とした研究を行い、商品の開発、市内飲食店・菓子店に対する新しいアプローチを提案する。	根室市の土壌、気候に合った品種を研究 R4. アロニア、ハスカップ、ブルーベリーを軸に育種。シロップを作成し、カクテルやデザートに使用可能。別グループへ踏襲し終了。
14	グランピング研究G	H30～R3	交流・移住人口増加に寄与する根室の環境や自然を体感できるグランピング(宿泊施設)事業を研究する。	R1. グランピングに適した土地を選定し、整備 根室市で行うグランピングについて研究 R3. BURANNオープンにつき、今後はBURANNと連携しグランピング事業を行うもの。

No.	グループ名	期間	研究内容	研究成果
15	循環型社会と地域創生の実現に向けた研究G	R2～	人口減少化による消滅可能性都市の課題解決へ向け、地域の特徴を生かした新たな価値を生み出す人材と産業の創出するための方策を検討する。	R2・R3. 北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場より資料提供を受けて研究 R4. 米ぬかを活用した堆肥づくり行い成分調査を行った。今後は地域と連携を図り活用法等について検討を行うこととし終了。
16	オンラインサロン研究G	R2～	地方都市ならではのICT活用、地元企業の情報発信力、サービス・生産性向上につながる研究を行う。	R2. ICTに関する市内事業者アンケートの実施 R2. オンラインサロンの試験運営 R3. ARを活用したインフォメーション研究 R4. スマートフォン・QRコードを読み取り施設案内となるガイドプログラムを作成 今後は市内各地の観光案内看板等に活用できるよう関係機関と連携することとし終了。
17	根室ファーム研究G	R5～	「スーパーフード」として注目されている赤ビーツの栽培・活用法を研究し、根室の新たな名産品の可能性を見出す。	赤ビーツの栽培研究、市内飲食店等での提供を行う予定
18	根室観光拡大需要コンテンツ研究G	R5～	鉄道や公共交通、レンタルサイクルなどを活用した、長期的かつ持続可能な観光コンテンツの整備に向けた研究を行う。	JR花咲線と地域公共交通を絡めた根室の観光需要拡大コンテンツの研究事業を予定
19	根室市移住定住促進事業研究G	R5～	特定地域づくり事業協同組合の設置について、その内容や先進地区での活用事例を研究し、根室市の産業や経済の基盤強化に繋げる。	先進地視察を予定